

1→3春闘 第3回交渉行おう!!

本部は本日の10時から第3回賃上げ交渉を行い、要求の根拠について明らかにしました。

要求の根拠

- ①円安による原油価格の高騰や各種料金の値上げ、保険料率の見直しにより組合員の生活は圧迫されており可処分所得も減少しており、ベアは当然の要求である。
- ②平成25年度事業計画は黒字を計画しており、3月のダイヤ改正の収入効果は23億円を見込んでいる。
- ③組合員は安全安定輸送の確保に向けて超過勤務や休日出勤の対応をしている。この苦勞に報いるためにB単価の増額について誠意ある回答を示すべきである。

会社

- ①各種料金の値上げや保険料見直しなど、おかれている現状については指摘の通りである。
- ②黒字=ベースアップとはならない。ベースアップは将来的に会社負担となるものであり、慎重に判断する。
- ③会社をどうするか将来展望はあるが、総物流量の減少などの現実があり、今後は鉄道事業部門の収益が悪化すると見ており、判断は慎重になる。
- ④社員の努力により輸送障害が最小限に抑えられていることは認識している。B単価については別途議論したい。

組合

- ①来年度、経常黒字を達成させる計画をしており、ベアを支払えない根拠は無い。
- ②収入拡大の手段を明らかにし具体的に実行すべき。
- ③経営陣が旅客各社に日常的に詰めて対応など社員や荷主に見える対策を講じるべきである。
- ④嘱託社員や契約・臨時社員は高い技術力を持っており、低賃金の中で社員と同様の責任を持っている。代えがたい技術力を持った組合員に対して報いるべきである。
- ⑤年末手当妥結時に確認した経営陣のスリム化や各職種の要員査定について約束は守ること。

会社は、人件費の議論を持ち出す前に目の色を変えて収入拡大をしっかりとやれよ!!絶対に俺たちの人件費に手を付けさせない!会社経営陣に全く危機感が感じられない!

全青年部の怒りをぶつけて満額回答を取ろう!